

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 10 月 27 日 (19 : 05～21 : 05)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 7 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2 人	6 人	1 人	0 人	9 人

前回の改善計画	
・初期の支援がいかに重要であるか、職員全員が再度認識するために、利用後 1 カ月を目安に初期ミーティングという形のものを行ない、本人の思いや利用後の情報や対応について意見交換を行ない、支援のあり方について職員全員で共有する。初期ミーティングについては記録に残し、以後の支援・対応につなげていく。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
・月 1 回の定例カンファレンスの個別対応の項目で特に新規の方は情報共有に努めている。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	6	2	0	9
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	8	0	0	9
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	3	6	0	0	9
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	8	0	0	9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・サービス利用当初は特に気をつけ、情報確認したり、コミュニケーションを図っている。 ・日中の申し送り・ミーティングを通じ、情報の共有ができた。 ・送迎時、家族とも積極的にコミュニケーションを図り、情報収集に努めた。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・定例カンファレンスで初期の方の対応は特に気を配っているが、ケース記録等に落とし込んでいない。 ・事前情報が不十分な時もあり、手探りで対応しているケースもある。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	・ケース記録への転記、別紙を作成し、より密な情報共有を行なう。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 10 月 27 日 (19 : 05 ~ 21 : 05)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 7 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	8 人	0 人	0 人	9 人

前回の改善計画
・今年度、センター方式の研修に行った職員から、センター方式の研修を行なってもらう。研修の最後に全職員共通で 1 人の利用者 (なかなか思いを伝えられない方) を選定。各自が業務や関わりを通じてシートを記入していき、2 回目の研修で持ち寄り意見交換を行ない、自己実現の尊重について理解を深める。
前回の改善計画に対する取組み結果
・今年度、認知症研修に参加した職員からセンター方式の伝達研修を行なってもらい、職員各自が 1 人のご利用者に対してセンター方式の実践を行なうことができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0	7	2	0	9
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	9	0	0	9
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	9	0	0	9
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	5	3	0	9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・ケアプランでの確認を行なっている。 ・当面の目標に対しては取り組みが行なえている。 ・センター方式の実践を通じ、取り上げたご利用者以外の方についても考えを深めようと思った。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・実践したことに対する振り返りができていない。目標も変わっていくことへの理解が不足している。そのため、次への対応に活かしてきれていない。 ・遠慮がちの方やコミュニケーションをとることが難しい方へのアプローチが不足している。 ・本人の思いと家族の意向が違うこともあり、対応に苦慮した面もあった。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	・実践したことは振り返りを行ない、次へとつなげていく。 ・自ら訴えや思いを伝えきれない方に対しては、より家族とのコミュニケーションを深め、生活歴や思いを把握できるようにしていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 10 月 27 日 (19 : 05 ~ 21 : 05)

3. 日常生活の支援

メンバー 7 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	4 人	2 人	3 人	9 人

前回の改善計画	
・利用者個々の以前の暮らし方を把握. 共有するために、アセスメントシート※センター方式B-3暮らしの情報（私の暮らし方シート）を利用者全員分作成し、個人ファイルにつづり支援の参考とする。シート作成は利用者ごとに担当制とし、他職員の送迎や訪問時の情報も参考にしながら作成する。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
・センター方式の伝達研修を行ない、センター方式の理解や対象者に対して細かい情報収集、情報共有は行なえたが、他のご利用者に応じていくまでは至らなかった。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	0	8	1	9
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2	7	0	0	9
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0	4	5	0	9
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	1	8	0	0	9
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	0	9	0	0	9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・日々のコミュニケーションや関わりの中で状態把握や変化に気づくこと、またそれに対する対応を行なうことができた。 ・ミーティング、申し送りで変化や気づきを共有することができた。 ・本人の状態に応じて、入浴時間や食事など細かい対応を行なうことができた。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・現状に目が行きがちで以前の暮らしの把握ができていない。以前の暮らしの情報が少ない。 ・家族の仕事やご利用者の置かれた状況（1人暮らしなど）で家族との関わりに差があり、情報収集の差につながっている。 ・都度の対応はできているが、深いケース検討に至っていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・家族に生活歴など情報提供をお願いします。家族が負担とならないように簡単な書式を作成し、依頼してみる。(できる範囲で)	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 10 月 27 日 (19 : 05 ~ 21 : 05)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 7 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	9 人	0 人	0 人	9 人

前回の改善計画
・地域の人と共に利用者を支えることができるように、地域行事や散歩などの外出に積極的に参加したり、近隣施設に利用者作品を出展するなど、事業所をもっとよく知ってもらえるようにアピールする。また、行なった活動については評価を行ない、次の活動につなげるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果
・近隣施設に出掛けたり、広報チラシの作成配布、ゴミ拾いなどの活動を行ない事業所アピールを行なった。また、地域文化祭に作品を出展予定があり皆で取り組んでいる。 ・行なった活動への評価ができていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	6	3	0	9
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	4	4	1	9
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	4	5	0	9
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	1	6	2	9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・ご利用者との会話や訪問を重ねていく中で、生活スタイルや普段の生活を把握できるように努めた。少しずつ、理解を深めることができた。 ・送迎時など家族との会話で困っていることや、思いを聞くことで、本人、家族との関係にいい影響を及ぼせるような対応ができるように努めている。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・訪問利用がない方に関しては事業所以外での生活が把握できていない。 ・家族との関わり頻度に差があるため、理解度の差にもつながってしまっている。 ・社会資源の知識が不足しているために把握、活用ができていない。事業所サービスで完結の傾向がある。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	・まずは地域をよく知るために、現在計画、準備段階の手作りの栃尾マップの作成を進めていく。栃尾マップはよく見える所に張り出しを行なう。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 10 月 27 日 (19 : 05 ~ 21 : 05)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 7 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0 人	1 人	3 人	5 人	9 人

前回の改善計画
・まずは地域の理解を深めるために、手作りの栃尾地域マップを作成する。送迎や訪問で気付いたり、外出などで撮った写真を貼ったり、研修や地域の人に教えてもらった地域資源を貼り付けたり記入していき、地図の完成を目指していく。
前回の改善計画に対する取組み結果
・計画、準備段階で実践できなかった。今後継続課題としていく必要がある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	3	6	0	9
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	5	4	0	0	9
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	2	7	0	0	9
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	4	5	0	0	9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・急な用事や状態変化、ニーズに応じ、サービス変更 (通い・訪問・宿泊) で支援していくことができた。 ・本人の希望やニーズをふまえた上で、自立支援を考慮したサービス提供に努めた。 ・体調が思わしくなかったり、様子観察が必要な方にはチェック表を活用し、こまめな対応、情報共有につなげていくように努めた。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・地域資源の把握、理解が不十分。そのため、地域資源の活用ができていない。 ・地域との関わりがまだまだ少ない。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	・前項の手作りの栃尾マップに調べたり、教えてもらった地域資源を貼り付けたり、記入したりして完成を目指していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 10 月 27 日 (19 : 05 ~ 21 : 05)

6. 連携・協働

メンバー 7 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 人	7 人	0 人	0 人	9 人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">・事業説明や活動内容、行事など広報的なチラシを作成し、地域回覧を行なう。・ホームページのブログを約 1 週間に 1 回の間隔で更新する。特定の職員だけの作業にならないように期間での交代制を取り、多くの職員から発信の機会を持ってもらう事で、積極的な姿勢をとれるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">・広報誌、チラシを作成し、配布することができた。・ホームページのブログ更新を担当者の交代制で行なった。各職員が交代で行なうことで、意識付けにつながることができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	0	2	0	7	9
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	0	0	1	8	9
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	0	0	5	4	9
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	0	0	3	6	9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・訪問看護、福祉用具貸与などと話し合い、連携がスムーズになるように努めている。・防災訓練で地域の方に参加（見学）していただくことができた。また、地域の花火観覧の場として施設を開放した。まだまだ人数は多くないが少しずつ交流ができてきている。・地域園児の訪問受け入れや地域の子育ての駅への訪問を通じて世代間交流を行なうことが出来た。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・特定の職員以外は他サービス機関と会議や話をする機会がない。・広報誌、チラシを作成し配布したが定期的なものにはなっていない。・地域の活動を見に行ったりすることはあるが、直接参加という形に至っていない。・地域の方が気楽に訪れやすいような環境にはなっていない。用事がなければ入りにくい。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	<ul style="list-style-type: none">・アピールに関しては継続していく。広報的なものは、定期的に行なっていく。・施設に入りやすい工夫（交流スペースでご利用者の作品展示会まど）を行なう。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 10 月 27 日 (19 : 05 ~ 21 : 05)

7. 運営

メンバー 7 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	3 人	2 人	4 人	9 人

前回の改善計画	<p>・運営推進会議に管理者だけでなく、他スタッフも出席させていただく。(業務との兼ね合いもあるため、途中退席などになることも考えられるが、その際はその旨を事前に了承していただき出席する。) 運営推進会議に出席することにより、職員個々が運営について考える機会を作る。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>・毎回ではないが、運営推進会議に管理者以外の職員が出席できた。出席した職員は運営に対する意識を高めることができたが、出席していない職員は運営を考える機会がなかった。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	0	2	6	1	9
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	8	1	0	9
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	6	3	0	9
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	1	8	0	9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>・ご利用者、家族からの要望や苦情はすぐに対応できるようにしている。</p> <p>・他地域の小規模多機能と運営推進会議での交流 (相互出席) を行なうことができた。運営について参考、勉強することができた。</p>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>・業務改善やご利用者の対応については意見を言っているが、運営など事業所のあり方については言いにくい、言えない。</p> <p>・まだまだ受け身的な部分が多く、地域からのニーズが把握しきれていない。</p> <p>・地域に対するアピールも不十分なところがあるので、協働には至っていない。</p> <p>・運営の部分で法人に対して意見は言えない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>・運営推進会議の会議録は各自が確認できるようになっているが、定例のカンファレンスにおいて、運営推進会議での内容を確認、検討できるようにしていく。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 10 月 27 日 (19 : 05 ~ 21 : 05)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 7 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 人	5 人	2 人	0 人	9 人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">・事故報告書での検討は事故単体への取り組みに終わってしまいがちなため、発生種別や発生場所、発生時刻などに分別したシートを作成し、事業所全体の事故の傾向を把握し、事故防止につなげていく。・職場外研修の案内ファイルを作成し、全職員が回覧、確認できるようにする。参加希望があった時は、業務の調整を行ない、できるだけ参加できるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">・事故種別、場所、時間などが把握できるシートを作成しリスクマネジメントに努めた。・職場外研修の案内ファイルを作成し確認できるようにした。職員体制で参加が厳しい面は残っているが、前回よりも少しずつであるが研修参加につながっている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	1	4	3	1	9
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	0	5	2	2	9
③	地域連絡会に参加していますか	0	0	2	7	9
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	7	1	0	9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・特定の職員だけでなく、職場外研修への参加職員の幅が広がった。資格取得につながる研修にも参加できた職員がいた。・事故検討、点検を行ない事故の再発に努めることができた。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・事故検討、点検は行なっているが、業務の都合上時間が短いため、全職員徹底できていない面がある。・業務調整が難しく、資格取得につながる期間が長めの外部研修や時間外が多い内部研修は参加しにくい職員もいた。・地域連絡会に参加できていない。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	<ul style="list-style-type: none">・事故検討後 1 週間は連日、朝の申し送りにおいて改善策を周知して、対応の徹底につなげる。・定例のカンファレンスで「ヒヤリ・ハット」に至らなかった「気になること」を挙げ、検討、共有していくことで、事故防止に努めていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 10 月 27 日 (19 : 05 ~ 21 : 05)

9. 人権・プライバシー

メンバー 7 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 人	4 人	3 人	0 人	9 人

前回の改善計画	・職員全員でマニュアルを再度確認する機会を設ける。マニュアルの再確認後、小規模でわかりやすく皆が意識して取り組める目標を立て、小規模フロア内に掲示して日々の業務での意識付けを行なう。
前回の改善計画に対する取組み結果	・職員全員でのマニュアルの再確認は行なえなかったが、プライバシー、個人情報についての注意喚起の用紙をフロア内に掲示した。まだ配慮が足りない面もあるが、意識付けできるように努めた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	8	1	0	0	9
②	虐待は行われていない	8	1	0	0	9
③	プライバシーが守られている	5	4	0	0	9
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	1	0	7	9
⑤	適正な個人情報の管理ができている	3	6	0	0	9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・職員間で業務における話をする時もプライバシーに配慮して、場所やタイミングに気をつけるように配慮している。 ・「待ってください。」「しないで下さい。」などスピーチロックにならないように気を配り、業務にあたっていた。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ケース記録はもちろんだが、申し送り帳、日誌などが個人情報であるという意識に欠けている職員がいたように感じることもある。 ・目に入りにくい場所での掲示物に対しての配慮が不足している場面が見受けられた。 ・コールボタンが手の届きにくい所にあったことがあり、気になった。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・月 1 回の定例カンファレンスで、個人情報、プライバシーを確認、点検する時間を設ける。確認、点検したことは記録におとしていく。	